



名称 / 御崎地区(加茂地先)地域防災対策総合治山工事
所在地 / 函館市 (旧恵山町)
発注者 / 渡島支庁林務
建設年 / 1999年

土木遺産の概要

平成11年10月、恵山町で治山工事を施工中(法切工)、山腹斜面上部に洞窟が現われた。この洞窟を道立地質研究所が調査したところ、

第4紀石灰華層(10万年前以降)に出来た鍾乳洞である。

温泉沈殿物中に形成された鍾乳洞は、道内はもとより全国的に珍しい。

洞窟内部は自然の状態が保たれている状況からも学術的に貴重である。

以上のことから、恵山町および恵山町教育委員会は北海道教育庁と協議し、鍾乳洞を保存することに決定。このことを踏まえ、工事内容についても保存を前提に一部を変更して施工した。